

交通安全の新たな取り組み

「熊本スマートドライバー」運動 に県の公用車が参加します！

スマートドライバー（※）運動は小山薫堂氏が提唱する「市民主体型」のプロジェクトです。

東京で発足したスマートドライバーですが、今年5月熊本でも「熊本スマートドライバー」が発足しました。

この度、都道府県としては全国で初めて、県の公用車がこの運動に参加します。公用車のステッカーを目にした県民の皆さんに思いやりや優しさを広げて、環境にやさしく、交通事故のない「幸せを実感できるくまもと」の実現を目指します。

※「スマートドライバー」の概要については、別紙をご参照ください。

今回対象となる公用車

- 地域振興局等出先機関も含む知事部局のすべての公用車
- 約600台の参加を予定

【ステッカー】



お問い合わせ先

環境生活部

くらしの安全推進課

交通くらし安全班

三隅 徹（7406）

馬場 貴寛（7407）

096-333-2293（ダイヤルイン）

スマートドライバーの概要について

1 スマートドライバーとは？

日ごろから他人への「思いやり」「やさしさ」を持って車、バイク等を運転し、無意識のうちに安全でスムーズな交通状況を生み出している人たち。

2 スマートドライバープロジェクトとは？

「スマートドライバー」であることを明らかにすると同時に、新たなスマートドライバーの参加を呼びかけ、交通安全に向けて「思いやり」「やさしさ」を広げていこうという市民主体型の交通安全プロジェクト。

車両へのステッカー貼付による「スマートドライバーであること」のアピールと運転者への安全運転の意識付け等が主な活動内容。

エコ（CO₂削減）、渋滞対策、地域づくり等への貢献も可能。

3 これまでの活動等

- 2007年8月に小山薫堂氏を発起人として、東京スマートドライバーが始動。
- 2013年5月22日に熊本スマートドライバー設立（福岡、鹿児島、筑後市に続き九州で4番目）
- 現在、全国に33のスマートドライバーが結成されている。

4 運営について

民間が中心となって運営。当県では、一般社団法人を組織。

5 くまもとスマートドライバーの活動状況等

各種交通安全啓発イベント等における活動紹介、運動への参加の呼びかけ。